

記念式典で佐藤裁也局長  
(左)から表彰を受ける受賞  
者11日午前、松山市一番  
町3丁目



## 通信の発展に力 個人・団体表彰

松山「電波の日」式典

1950年の電波法施行  
を記念した「電波の日」(6  
月1日)と「情報通信月間」  
(5月15日～6月15日)に  
合わせ、四国総合通信局  
と四国情報通信協力会は  
1日、情報通信の発展に貢  
献した4個人11団体(県内

は1個人5団体)を表彰し  
た。

記念式典が松山市であ  
り、放送・電気通信事業者  
や自治体の関係者ら約20  
0人が出席。通信局の佐藤  
裁也局長は、熊本地震で総  
務省は通信機材や通信環境  
の整備などを支援してきた  
とし「南海トラフ巨大地震  
に対して一層の備えをして  
いかなければならない」と  
あいさつ。四国では、サイ  
バーセキュリティやビッ  
グデータの活用、防災情報  
通信技術(ICT)の構築  
に努めるとした。

(丸岡裕美)

県内関連で表彰を受けたのは次  
の皆さん。

「情報通信月間」四国総合通信  
局長表彰 中川和倫・今治西高校  
教諭、市立宇和島病院、NPO法  
人松山大学学生地域創造研究所  
Muse、愛媛CATV、ジョイ  
・アート▽四国情報通信協力会  
長表彰 国立波方海上技術短期大  
学校